

2026年4月14日

東京海上日動火災保険株式会社

## 株式会社プレミア・エイドとの資本業務提携について

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 城田 宏明、以下「当社」)は、このたび、株式会社プレステージ・インターナショナル(代表取締役 玉上 進一、以下「PI 社」)との間で、同社が保有する株式会社プレミア・エイド(代表取締役 吉澤 成一郎、以下「PAD 社」)の株式を 33.4%取得する株式譲渡契約を締結するとともに、PAD 社との間で資本業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社と PAD 社が提供するドライブレコーダー付き自動車保険(以下「<sup>ディーエービー</sup>DAP」)\*1 の最大の特長である「映像データを駆使した救急対応サービス(特許登録済\*2)」をさらに高度化し、より多くのお客様へ「1秒でも早く、安心と安全をお届けする」ことを目指します。

\*1 ご参考:「2分でわかる!DAPの魅力」視聴用 URL

<https://api01-platform.stream.co.jp/apiservice/plt3/MTYyNg%3d%23MTMyMjI%3d%23280%23168%230%2333E620FE6400%23OzEwOzEw%23/1>

\*2 本サービスで用いる二段階映像転送技術の特許登録済(第 6975358 号)。

### 1. 背景

当社は、わが国で初めて\*3、自動通報機能サービスを付帯した自動車保険を導入して以来、PAD 社と約 10 年間、相互の強みを活かし、救急対応サービス領域における「1秒でも早く、安心と安全をお届けする」サービスを磨き上げてまいりました。DAP はこれまで個人・法人のお客様から 約 110 万台のご契約をいただいております。もしもの事故が起きたその瞬間から、救急車両等が到着するまでの最も不安なときを、「1事案3名体制」で、24 時間 365 日親身に寄り添い続けています。

PAD 社と当社はこれまで長年に亘って培った信頼関係と実績を礎に、事業戦略パートナーとしての関係を一層強化し、お客様への価値提供をさらに高度化してまいります。

\*3 当社は、2017 年 4 月に日本で初めて、個人向けのドライブレコーダー付き自動車保険「DAP」の提供を開始しました(当社調べ)。



(左)PI 社・玉上代表取締役、(右)当社・城田宏明

## 2. 主な取り組み

本提携を通じて、最先端の画像解析技術やAIを活用した被害を予測するアルゴリズム導入により、より適切かつ迅速な救急対応の実現を目指すとともに、交通事故に限らない災害時のSOS対応等によって、サービスのさらなる高度化を推進してまいります。

また将来的には、PAD 社の強みであるマルチデバイス\*4 からの緊急通報ビジネスモデルと、当社グループが有する多様な事業領域を融合させることで、新たな領域におけるソリューション拡大を進めてまいります。

\*4 映像・センサーデータを受信可能なドライブレコーダー、ウェアラブル端末、非接触センサー等の多種多様なIoT デバイス。

## 3. 今後について

PAD 社と当社は、今後、PAD 社の経営理念である「命を繋ぐオペレーション、情報を繋ぐソリューション」、当社のパーパスである「お客様や社会の“いつも”を支え、“いざ”をお守りする」の実現に向け、互いの強みを掛け合わせながら、新たな価値創造に挑み続けます。

### <PI 社・PAD 社の概要>

社名	株式会社プレステージ・インターナショナル
設立	1986 年 10 月
本社所在地	東京都千代田区麴町 2-4-1
代表者	代表取締役社長執行役員 グループ CEO 玉上 進一
事業概要	BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業

社名	株式会社プレミア・エイド
設立	2014 年 10 月
本社所在地	東京都千代田区麴町 2-4-1
代表者	代表取締役 吉澤 成一郎
事業概要	緊急通報サービス事業(警備業 1 号/4 号)、安全運転サポート事業(自動運転管制指令室)、IT 関連事業(IoT マルチデバイス接続サービス) 等



新型・事故自動通報ドライブレコーダー



PAD 社(PI 社・富山 BPO タウン)

以上